

常任委員会の報告

総務委員会

9月定例会で付託された議案5件について報告する。

◆6年度一般会計決算

問 セーフコミュニティ推進業務委託料の内容は。

答 一般社団法人日本セーフコミュニティ推進機構に委託し、市が行っているセーフコミュニティ活動の推進に対する適切な指導、アドバイス等をいただいている。今後の国内認証の取得については調査研究を進めていき、7年度中には方向性について周知したい。

問 ふるさと納税担当の専任職員が財務部に配置されているが、具体的な実績、次年度以降の課題は。

答 返礼品の登録数が約2倍の340品目程、35事業者が増加した。課題は、総務省基準の遵守、ふるさと納税の本来の趣旨である心から秩父市を応援していただける方々の獲得である。

意見 国が後期高齢者については資格確認書を全員に配布することを決めたりと、マイナ保険証については既に破綻をしている。取得が任意のマイナンバーカードに国民皆保険制度を組み合わせたことに無理があった。マイナ保険証の強行によって多くの不利益を受けている市民がいることを考えると、この決算には賛成できない。

○挙手多数により認定

◆市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

◆議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正

◆一般会計補正予算(第2回)

○以上4件は原案のとおり可決

まちづくり委員会

9月定例会で付託された議案8件について報告する。

◆6年度一般会計決算

問 ちちぶキッズパーク園路改修工事の実績は。

答 開園から15年が経過し、老朽化が進んでいたことから、ゴムチップ舗装および遊具の改修、撤去等を行った。その他の施設についても老朽化や充実の要望があることから、引き続き予算の確保を図りながら必要な改修、整備を実施していく。

◆6年度公設地方卸売市場特別会計決算

◆6年度駐車場事業特別会計決算

○以上3件は認定

◆6年度下水道事業会計利益の処分及び決算

○原案のとおり可決及び認定

◆都市公園条例の一部改正

◆一般会計補正予算(第2回)

問 地域課題解決型創業支援補助金の内容は。

答 地域課題の解決に取り組むソーシャルスタートアップ事業者を支援するため、ふるさと納税等を活用したクラウドファンディングで資金調達を行い、1事業者につき上限200万円、3件分の創業支援を行うものである。

◆公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)

◆駐車場事業特別会計補正予算(第1回)

○以上4件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

9月定例会で付託された議案13件について報告する。

◆6年度一般会計決算

問 看護専門学校運営費補助金1800万円の内容と現在の生徒数は。

答 秩父地域唯一の看護師養成機関である秩父看護専門学校の運営費の補助として、平成22年度から同額を交付している。現在の生徒数は、1年生14人、2年生18人、3年生11人の計43人。

問 生徒数も減少している中、今後の運営は。

答 少子化による生徒数の減少などに伴い、秩父郡市医師会は臨時総会を開催し、医師会立での学校

運営をやめることが議決された。市としても医師会と密に連絡を取りながら、今後の状況を注視していく。

◆6年度国民健康保険特別会計決算

◆6年度後期高齢者医療特別会計決算

◆6年度介護保険特別会計決算

◆6年度市立病院事業会計決算

○以上5件は認定

◆子ども医療費支給に関する条例及び重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正

◆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

◆乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

◆一般会計補正予算(第2回)

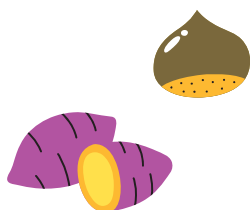
◆国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

◆後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)

◆介護保険特別会計補正予算(第1回)

◆市立病院事業会計補正予算(第1回)

○以上8件は原案のとおり可決



9月定例会で審議した議案の結果

議案の件名		議決結果	会派ごとの賛否						
			市民 6人	まほ ろば	公明 2人	新政 1人	出 浦	無会派 金 崎	黒 澤
条例	市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	都市公園条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	こども医療費支給に関する条例及び市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	○
補正予算	一般会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	駐車場事業特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	市立病院事業会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

議案の件名		議決結果	会派ごとの賛否						
			市民 6人	まほ ろば	公明 2人	新政 1人	出 浦	無会派 金 崎	黒 澤
6年度決算	一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	×	×	○
	国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○	○
	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○	○
	介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	×	○	○
	公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○
	駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○
	市立病院事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○
	下水道事業会計利益の処分及び決算の認定	原案可決 および認定	○	○	○	○	○	○	○
出議員提案	市議会傍聴規則の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

市民：市民クラブ まほ：まほろば 新政：新政ちちぶ 公明：公明党
無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数



一般質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の写真の下にある二次元コードから、インターネット録画中継をご覧ください。

① 本橋 貢 (公明党) p7 1 こども誰でも通園制度 2 デジタル教育 3 森林環境譲与税 4 荒川流域圏構想	⑤ 宮川 浩司 (まほろば) p9 1 大滝トンネル開通後の国道 2 成年後見制度の中核機関・法人後見 3 公共施設の統廃合・老朽化対策	⑨ 出浦 章恵 (無会派) p11 1 下水道管の全国特別重点調査 2 不登校の子の心に寄り添い居場所確保を 3 学校トイレに生理用品の設置を
② 小松 穂波 (新政ちちぶ) p7 1 ふるさと納税 2 ふるさと大使・ふるさと応援団の創設 3 悩みに応じた相談窓口などの設置	⑥ 木村 隆彦 (市民クラブ) p9 1 おむつのサブスク 2 省エネ家電買い替え助成金 3 スターリンクの活用 4 電線の地中化	⑩ 高野 宏 (市民クラブ) p11 1 民生・児童委員の活動状況と活動費 2 市立保育施設の再編 3 少子化における民間保育施設の状況 4 町会活動
③ 宮前 昌美 (市民クラブ) p8 1 子どもの居場所確保 2 中学校部活動の地域移行・地域展開 3 重層的支援体制整備事業の推進	⑦ 坂本 勝幸 (まほろば) p10 1 有機栽培の実証実験 2 置き配バッグの推奨 3 高篠3号線・7号線道路拡幅事業	⑪ 高野 佳男 (まほろば) p12 1 土砂等の堆積の規制をめぐる現状 2 市長の各総合支所での執務の状況 3 来年度予算編成の基本方針
④ 浅海 忠 (市民クラブ) p8 1 古池・大指地区の簡易水道整備 2 番場通り電線地中化 3 秩父地域高校魅力化 4 姉妹都市と国際交流	⑧ 黒澤 秀之 (無会派) p10 1 公共下水道使用料金の値上げ 2 帯状疱疹任意予防接種にかかる一部助成の終了 3 シニア世代スマホ購入応援補助金の終了	